

令和5年度第1回高知県子どもの環境づくり推進委員会におけるご意見への回答

【資料2】

番号	担当課	事業名	委員からの質問	当日の回答	担当課修正・補足・回答
55	文化国際課	まんが甲子園開催事業	海外の高校生がいるとのことだが、時差がある中でどのように開催をするのか。	来日が考えられていると思う。詳しい内容は担当課に確認する。	基本的には、来日し高知県内の本選大会会場にて、他の高校と同じ環境で競技してもらう。 どうしても来日できない場合のみ、オンラインでの参加を可能としている。時差により、オンライン参加が難しい国や地域では、来日して参加していただく。
75	雇用労働政策課	「高知県就職支援相談センター事業（①学校出前講座、②ジョブキッズ）」	「高知県就職支援相談センター事業（①学校出前講座）」について、講座では、どのようなプロの方が講座を行っているのか。	学校側のどのような講座をしてほしいかという要望に応じて、講師の派遣をしていると思われる。詳しい内容は担当課に確認する。	学校出前講座の講師となるキャリアコンサルタントは、職業の選択や職業能力の向上に関して相談に応じ、助言や指導を行う「キャリアコンサルティングの専門家」で国家資格を有している。 なお、講座の内容は就職活動に役立つセミナーや面接対策などであり、学校の要望にあわせて行っている。
222	障害福祉課	子どもの心の診療ネットワーク事業	児童精神科に通う子どもたちもいるため、大事な事業であると思う。その上で、子どもの身近なサポーターである家族を含めた支援体制も作っていただきたい。また、学校にはスクールソーシャルワーカーという地域と連携する専門職もいるので、このような専門職も含めて支援体制を作っていただきたい。	-	本事業では、発達障害、うつ、虐待や親の精神的課題など、子どもの心の診療ニーズが高い事例に対応するために、県内の各関係機関が連携した「地域の支援体制を構築」する事業である。子どもやその家族に対して、各関係機関より、支援している子どもやその家族についての相談があればケース会を開催し、支援の助言を行う。その中には、虐待など、家庭環境が複雑な子どももおり、親への支援方法についても助言を行い、各支援者が対応している。 要請を受けてスクールソーシャルワーカーを対象とした研修の講師をしたり、また、個別ケース会では、必要に応じて学校の教員やスクールソーシャルワーカーにも参加してもらい、子どもの支援について助言を行っている。